

チャレンジ

2学年通信 第1号

令和2年4月7日

横浜市立境木中学校

2学年職員

進級おめでとうございます！

今日から、皆さんは2年生になります。2年生とは、中堅学年として境木中学校を支える大事な存在です。行事を盛り上げたり、部活動や委員会活動で後輩を引っ張っていったり…新しい教室で、新しい仲間とたくさんの思い出をつくってほしいと思います。

成長の一年に…



新しいクラスはいかがですか？周りを見渡してみると、同じクラスだった人や一言も話したことのない人がいるかもしれません。でも、これから1年間同じ教室で学習したり遊んだりする“仲間”です。互いの違いを認め合い、仲間を大切にしてほしいと思います。

今年は、「**挑戦（チャレンジ）**」の年です。昨年までは全てが新しいことの連続で、思うようにできないことがあったかもしれません。1年生の時の自分を振り返り、その時にできなかったことにぜひ挑戦してみてください。もちろん、昨年から続けて何かに取り組む（挑戦する）こともよいでしょう。

何かに挑戦する上で、大切にしてほしいことが3つあります。

① 自分の気持ちに素直になること。

→「できないかも」と思って、やりたいことを我慢するのはやめましょう。「できるか、できないか」ではなく、「やりたいか、やりたくないか」で考え、どんどん挑戦してください。

② 失敗を恐れないこと。

→失敗することは良いことです。人は、失敗の分だけ成長します。やってみなくては分からないことがたくさんあります。もちろん、何かに取り組む最初は、誰でもうまくはいかないものです。「失敗したっていい」と割り切り、自分が挑戦すると決めたことは最後まで諦めず、全力で取り組んでください。

③ 何かに挑戦している友達を応援すること。

→何かに挑戦することは、とても「勇気」のいることです。友達が挑戦する一歩を歩みだしたら、ぜひ応援してあげてほしいです。誰かに支えられ、応援されると勇気や自信がわきます。失敗したときに、それをネタにしてからかってはいけません。「勇気」をもって挑戦した友達を仲間として支え合い、高め合ってほしいと思います。

先生たちは、一人ひとりの「挑戦したい気持ち」を大切にします。一つでもいいです。**今年挑戦することを決め、それに向けて全力で取り組んでください。**全力で何かに挑戦することで、結果がどうであれ、人は必ず成長します。皆さんの今年の活躍を楽しみにしています。

縁学年、155人の仲間で学年全体を盛り上げていきましょう。

異常事態だからこそ…今できること



新型コロナウイルスの猛威が世界中を襲い、当たり前に過ごしていた日常がいまだに戻ってきません。今日配られたプリントにも書かれていますが、横浜市内の中学校は8日（水）から20日（月）まで、臨時休業が決まりました。

授業ができない分、各教科から出されている課題等に取り組んでもらいますが、それ以外にも大切なことがあります。それは、「命の大切さ」を第一に考え、「今できること」をやることです。感染拡大防止に向けた行動を、まずは心がけてください。そして、与えられた課題以外にも、自分から主体的に何かを調べたり考えたりしてみてください。例えば、自主的に教科書を読んでノートにまとめたり、新聞やニュースから自分が疑問に思ったことを調べたり考えたりするのもよいと思います。

「ムダなことでもなんでも知っている方がいい。知らないと損をすることはあっても、知ってて損することはないから。」これは、先日亡くなられた志村けんさんの言葉です。こんな状況だからこそ、普段学校に行っている時間を使って、様々なことを自分の頭で考えてみましょう。焦らず、少しずつ…。

今後の予定



4月の予定については、今後学校HPやメール配信、登校日等でお知らせいたします。

※次回の登校日…クラスごと、出席番号に分けた分散登校になります。登校日の確認をしてください。

- ① 1組、3組の出席番号の奇数の人 → 15日（水） 9：00登校（10：30下校）
- ② 1組、3組の出席番号の偶数の人 → 15日（水） 13：00登校（14：30下校）
- ③ 2組、4組の出席番号の奇数の人 → 16日（木） 9：00登校（10：30下校）
- ④ 2組、4組の出席番号の偶数の人 → 16日（木） 13：00登校（14：30下校）

【持ち物】健康観察票（必ず検温してくること）、提出物（家庭環境票、自己紹介カード、各教科の課題）、筆記用具、ハンカチ（マスク用）

【その他】体調がすぐれない場合、無理に登校することは避けてください。

何か不明な点があれば、遠慮なく学校へご連絡ください。



保護者の皆さん

お子さまの進級、おめでとうございます。日頃より、本校の教育活動へのご理解とご協力に感謝しております。

昨年度同様、心の教育に重点を置き、一人ひとりの個性を尊重し、長所を伸ばしていきます。仲間を認め合い、信じ合い、人として大切なものを伝えていきます。保護者の皆様と連携を密にとり、大切な子供たちを支えていきたいと思っています。

今年は、新型コロナウイルスによる影響から、様々な面でご理解とご協力をいただくことがあると思います。子どもたちのために何ができるかを考え、職員一同、実践していくこうと思っています。

この1年、どうぞよろしくお願ひ致します。